

手術

第 77 卷

総目次・総索引

2023 年 1～12 月号

第 77 巻通しページ一覧

第 1 号 (1 月号)	1～152	第 8 号 (7 月増大号)	1105～1324
第 2 号 (2 月号)	153～288	第 9 号 (8 月号)	1325～1444
第 3 号 (3 月号)	289～404	第 10 号 (9 月号)	1445～1568
第 4 号 (4 月号)	405～528	第 11 号 (10 月号)	1569～1688
第 5 号 (5 月号)	529～640	第 12 号 (11 月号)	1689～1832
第 6 号 (5 月臨時増刊号)	641～984	第 13 号 (12 月号)	1833～1968
第 7 号 (6 月号)	985～1104		

金原出版株式会社

総 目 次*

特 集

●第1号（1月号）

肝移植手術を再考する

わが国の肝移植医療の現状と

体外肝切除への展開……………大段 秀樹 1

アメリカにおける肝移植医療の現状

……………藤木 真人 9

肝移植医療における周術期管理と

免疫抑制 update ……………奥村 晋也 19

肝移植医療におけるドナー選択のプロセス

……………市田 晃彦 27

生体肝移植ドナー手術

—左葉グラフト採取術……………中沼 伸一 37

生体肝移植ドナー手術

—右葉グラフト採取術……………佐久間康成 45

生体肝移植ドナー手術

—後区域グラフト採取術……………小倉 靖弘 53

腹腔鏡下生体肝移植ドナー手術

……………梅邑 晃 61

レシピエント手術における血行再建

……………原田 昇 67

レシピエント手術における胆道再建

—胆管胆管吻合、胆管空腸吻合

……………高槻 光寿 77

脳死分割肝移植……………内田 孟 85

肝細胞癌に対する肝移植……………榎田 祐三 93

肝細胞癌を除く悪性腫瘍に対する肝移植

—海外報告から考える

transplant oncology の未来と日本の使命

……………日比 泰造 101

●第2号（2月号）

こだわりの体腔内縫合・吻合術

I. 総論

1) エキスパートが教える

内視鏡下縫合・結紮術の knack & pitfalls ①
……………林 憲吾 153

2) エキスパートが教える

内視鏡下縫合・結紮術の knack & pitfalls ②
……………内藤 剛 161

II. 胃外科

1) 腹腔鏡下 / ロボット支援下

幽門側胃切除後の Billroth- I 再建
……………増尾 彰彦 167

2) 腹腔鏡下 / ロボット支援下

幽門側胃切除後の Roux-en-Y 再建
……………曾根田 亘 175

3) ロボット支援下胃全摘後の食道空腸吻合

……………伊藤 直 181

4) 腹腔鏡下 / ロボット支援下

噴門側胃切除後の観音開き法による再建
……………黒田 新士 189

5) ロボット支援下噴門側胃切除後の

ダブルトラクト法による再建
……………井ノ口幹人 197

III. 大腸外科

1) 腹腔鏡下回盲部切除後の体腔内吻合

……………内藤 正規 203

2) 腹腔鏡下 / ロボット支援下

結腸右半切除後の体腔内吻合
……………室野 浩司 209

3) 腹腔鏡下 / ロボット支援下

横行結腸切除後の体腔内吻合
……………外岡 亨 217

4) 完全腹腔鏡下結腸左半切除術に伴う

体腔内吻合
—ロボット支援手術も含めて
……………田中慶太郎 227

*執筆者名は筆頭のみ表記した。

5) 腹腔鏡下 S 状結腸切除後の体腔内吻合小澤 平太	239	減量・代謝改善手術に関わる 治療チームの構成員とその役割川崎浩一郎	441
●第3号 (3月号)		定型的腹腔鏡下スリーブ状胃切除術佐々木 章	
胆管再建を見直す		腹腔鏡下スリーブ状胃切除術の トラブルシューティング.....関 洋介	
胆管再建に必要な解剖知識.....水井 崇浩	289	腹腔鏡下スリーブ・バイパス術北浜 誠一	459
胆管・空腸吻合困難症例における コツと落とし穴 (右側肝切除)渡辺 伸元	297	スリーブ状胃切除術後の ステープルラインリークに対する治療法大城 崇司	467
胆管・空腸吻合困難症例における コツと落とし穴 (左側肝切除)山田美保子	303	内視鏡的胃内バルーン留置術の効果と問題点前川 智	473
破格や高位胆管切離を伴う 膵頭十二指腸切除における胆管空腸吻合高屋敷 吏		●第5号 (5月号)	
ロボット支援下膵頭十二指腸切除における 胆管空腸吻合.....三瀬 祥弘	317	閉塞性大腸癌の治療戦略と手術	
肝移植手術における 胆管胆管吻合 / 胆管空腸吻合副島 雄二	323	1. 閉塞性大腸癌治療の歴史的変遷と現状、 今後の展望.....齊田 芳久	
成人総胆管拡張症に対する胆管空腸吻合芳賀淳一郎	329	2. 閉塞性大腸癌に対する術前化学療法中川 和也	
胆管再建後の合併症に対する対処 —最新の超音波内視鏡下ドレナージ / 吻合術牛尾 真子	335	3. 閉塞性大腸癌に対する bridge to surgery 1) 大腸ステントの立場から松田 明久	
腹腔鏡下胆嚢摘出時に胆管損傷が 疑われたときの対応.....油座 築	341	2) 経肛門イレウス管の立場から池嶋 遼	
胆管再建後の症例に対する 肝切除の留意点.....三浦 孝之	349	4. 大腸ステント留置後の 全大腸内視鏡検査の有用性清水口涼子	
●第4号 (4月号)		5. 閉塞性大腸癌に対する根治切除 1) 一期的手術の立場から的場周一郎	
肥満症・糖尿病患者に対する減量・代謝改善手術		2) 二期的手術の立場から橋口陽二郎	
減量・代謝改善手術の現状と展望太田 正之	405	6. 大腸癌穿孔をきたした 閉塞性大腸癌症例に対する手術今泉 佑太	
肥満症・糖尿病患者に対する内科治療齋木 厚人	413	7. 根治切除不能な 閉塞性大腸癌に対する緩和手術亀井佑太郎	
減量・代謝改善手術の導入要件と適応基準宮崎 安弘	423	585	
減量・代謝改善手術における 周術期 (栄養) 管理と術後フォローアップ稲嶺 進	429		

●第6号 (5月臨時増刊号)

イラストで見る消化器癌手術アトラス

I. 外科解剖

1. 食道癌手術に必要な食道周囲の
密性結合組織の知識……………東海林 裕 641
2. 発生学に基づく幽門下リンパ節郭清に
必要な局所解剖……………中尾英一郎 651
3. 横行結腸癌手術に必要な局所解剖
……………室野 浩司 659
4. 自律神経と直腸周囲の膜構造,
肛門直腸移行部の局所解剖
……………森 貴志 667
5. 骨盤内臓全摘術に必要な骨盤解剖
……………富永 哲郎 679
6. 腹腔鏡下肝切除術における
肝外 Glisson 一括確保に必要な局所解剖
……………大目 祐介 687
7. 肝門部領域胆管癌に対する
左3区域切除術に必要な外科解剖
……………藪下 泰宏 697
8. 臍頭十二指腸切除術における
臍外神経叢郭清に必要な局所解剖
……………小林 光助 703
9. 腹腔鏡下/ロボット支援下臍切除術に
必要な外科解剖……………水井 崇浩 713

II. 食道・胃

1. 胸腔鏡下食道癌手術における
腹臥位アプローチ……………石山廣志朗 723
2. 胸腔鏡下食道癌手術における
Hybrid 体位アプローチ
……………竹内 優志 733
3. 胸腔鏡下食道癌手術における
側臥位アプローチ……………大塚 耕司 739
4. 縦隔鏡を用いた食道亜全摘術
……………藤原 斉 749
5. ロボット支援下食道切除術における
標準化と手技の工夫……………野間 和広 757
6. 食道胃接合部癌に対する至適リンパ節郭清
……………黒川 幸典 763
7. 腹腔鏡下噴門側胃切除術における
観音開き法再建……………西江 尚貴 767

8. 腹腔鏡下胃全摘術における体腔内吻合
……………佐川 弘之 773
 9. 上部進行胃癌に対する脾門部リンパ節郭清
……………木下 敬弘 781
 10. 進行胃癌に対する大動脈周囲リンパ節郭清
……………阿部 恭 787
- III. 大腸
1. 右側結腸癌に対する腹腔鏡手術
……………山口 茂樹 795
 2. 横行結腸癌に対する腹腔鏡手術
……………諏訪 雄亮 803
 3. 脾彎曲部結腸癌に対する腹腔鏡手術
……………大木 悠輔 807
 4. ロボット支援下結腸右半切除術
……………平田真太郎 813
 5. ロボット支援下低位前方切除術
……………三浦 亮 821
 6. 直腸癌に対する腹腔鏡下側方リンパ節郭清
……………福長 洋介 833
 7. 直腸癌に対する
ロボット支援下側方リンパ節郭清
……………塩見 明生 841
 8. 直腸癌に対する
経肛門的/経会陰的側方リンパ節郭清
……………梶谷 竜路 847
 9. 他臓器浸潤を伴う直腸癌に対する
ロボット支援手術……………坂井 義博 855
 10. 局所進行直腸癌に対する
腹腔鏡下骨盤内臓全摘術
……………安井 昌義 863

IV. 肝胆膵

1. ICG 蛍光イメージングを用いた
肝切除ナビゲーション……………木下 正彦 871
2. 腹腔鏡下肝亜区域切除術
……………板野 理 881
3. ロボット支援下肝切除術
……………加藤悠太郎 891
4. 肝静脈再建を伴う肝切除
……………渡邊 元己 903
5. 悪性腫瘍に対する生体肝移植術
……………伊藤 孝司 909

6. 局所進行肝門部領域胆管癌に対する 肝左3区域・尾状葉切除＋ 肝動脈・門脈切除再建細川 勇	919
7. 胆嚢癌に対する手術 —早期胆嚢癌から進行胆嚢癌まで日下 彬子	931
8. 広範囲胆管癌に対する肝臓同時切除術尾上 俊介	939
9. 門脈合併切除，脾静脈再建を伴う 脾頭十二指腸切除術.....武田 良祝	945
10. 腹腔鏡下脾体尾部切除術中村 聡	953
11. 腹腔動脈合併切除を伴う尾側脾切除術平野 聡	961
12. ロボット支援下脾頭十二指腸切除術三塚 裕介	969

●第7号（6月号）

どう見える？どう扱う？

ランドマークを意識した肝臓内視鏡外科手術

腹腔鏡下肝切除の肝門部操作における

Glisson の取扱い

—個別処理と一括処理

.....武田 裕	985
-----------	-----

腹腔鏡下肝実質切除における切除線の描き方

— demarcation line と

intersegmental / sectional plane

.....板野 理	993
-----------	-----

腹腔鏡下肝切除の授動操作をどうするか

.....永山 稔	1001
-----------	------

腹腔鏡下肝切除における肝静脈の取扱い

.....佐藤 博紀	1013
------------	------

腹腔鏡下 / ロボット支援下肝切除における

下大静脈の取扱い.....高 濟峯	1021
-------------------	------

腹腔鏡下肝切除における尾状葉の取扱い

.....吉田 直樹	1029
------------	------

腹腔鏡下 / ロボット支援下脾体尾部切除における

脾動脈の取扱い.....木口 剛造	1035
-------------------	------

ロボット支援下脾頭十二指腸切除における

上腸間膜動静脈の取扱い.....井上 陽介	1045
-----------------------	------

●第8号（7月増大号）

必携 ロボット支援下消化器外科手術

—基本手技とトラブルシューティング

I. 総論

手術支援ロボットを使いこなす技術

.....中内 雅也	1105
------------	------

II. 上部消化管領域

1) ロボット支援下食道切除術

.....川久保博文	1113
------------	------

2) ロボット支援下食道癌手術の

トラブルシューティング

.....大塚 耕司	1123
------------	------

3) ロボット支援下噴門側胃切除術

.....杉田 裕	1129
-----------	------

4) ロボット支援下胃全摘術

.....木下 敬弘	1135
------------	------

5) OICI 式ロボット支援下幽門側胃切除術

(Duet surgery)大森 健	1143
--------------------------	------

6) ロボット支援下胃癌手術の

トラブルシューティング

.....鈴木 和光	1155
------------	------

III. 下部消化管領域

1) ロボット支援下結腸癌手術の基本手技

.....渡邊 純	1165
-----------	------

2) ロボット支援下結腸癌手術の

トラブルシューティング

.....松田 宙	1177
-----------	------

3) ロボット支援下低位前方切除術の基本手技

.....室野 浩司	1187
------------	------

4) ロボット支援下側方リンパ節郭清術の基本

.....前田 周良	1197
------------	------

5) ロボット支援下骨盤内臓全摘術

.....大和美寿々	1203
------------	------

6) ロボット支援下直腸癌手術の

トラブルシューティング

.....関 健太	1213
-----------	------

IV. 肝胆脾領域

1) ロボット支援下肝切除術における

基本手技とトラブルシューティング

.....加藤悠太郎	1221
------------	------

2) ロボット支援下先天性胆道拡張症手術	高木 弘誠	1231
3) ロボット支援下臍頭十二指腸切除術	仲田 興平	1239
4) 低～中悪性度腫瘍に対する 微細解剖に沿った ロボット支援下臍体尾部切除術の手術手技	森本 守	1249
5) 臍癌に対するロボット支援 下臍体尾部切除術	三瀬 祥弘	1259
6) ロボット支援下臍切除術の トラブルシューティング	刑部 弘哲	1267

●第9号 (8月号)

上部消化管良性疾患に対する低侵襲治療戦略

食道憩室に対する低侵襲治療	本山 悟	1325
食道アカラシアに対する腹腔鏡手術の現況	菊池 寛利	1333
食道アカラシアに対する 経口内視鏡的筋層切開術のコツ	川久保博文	1339
食道粘膜下腫瘍の手術適応と手技	金森 浩平	1345
胃食道逆流症 (GERD) に対する 最適な術式	増田 隆洋	1351
薬剤抵抗性胃食道逆流症 (PPI-refractory GERD) に対する 内視鏡治療の最前線	井上 晴洋	1365
特発性食道破裂のマネジメント —病態からみた手術と保存的治療の選択	千野 修	1371
胃粘膜下腫瘍に対する LECS	寺山 仁祥	1379
胃・十二指腸潰瘍穿孔に対する 最適なアプローチ法	岡本 麻美	1387
十二指腸粘膜下腫瘍に対する D-LECS	鷺尾真理愛	1393

●第10号 (9月号)

ラパコレを再考する

—腹腔鏡下胆嚢摘出術をマスターするために

安全な腹腔鏡下胆嚢摘出術を目指して —問題となる破格と認識すべきランドマーク	大澤 高陽	1445
急性胆嚢炎に対する胆嚢ドレナージ	平川 徳之	1451
腹腔鏡下胆嚢摘出術における術中イメージング	江口 真平	1457
はじめての 腹腔鏡下胆嚢摘出術にあたっての留意点 —指導者の立場から	黒木 保	1463
定型的腹腔鏡下胆嚢摘出術 —基本手技のコツと工夫	上野 義智	1469
層を意識した緊急腹腔鏡下胆嚢摘出術	高橋 崇真	1477
困難症例 (difficult gallbladder) に対する 腹腔鏡下胆嚢摘出術	砂川 宏樹	1485
非定型的腹腔鏡下胆嚢摘出術 —Bailout procedure	梅澤 昭子	1495
Reduced port surgery による胆嚢摘出術	高木 剛	1505
胆嚢癌疑診例に対する腹腔鏡手術と 胆嚢癌と判明した場合の対応	後藤 邦仁	1513
胆道損傷が発生した場合のリカバリーショット	高野 公德	1519

●第11号 (10月号)

内視鏡下大腸手術における

術中トラブル対応と開腹移行

腹腔鏡下虫垂切除術: 術中トラブル対応と開腹移行	今泉 佑太	1569
開腹手術を要する虫垂炎	山田 岳史	1575
腹腔鏡下結腸右半切除術: 術中トラブル対応と開腹移行	大木 悠輔	1583

腹腔鏡下S状結腸切除術：

術中トラブル対応と開腹移行

……………大塚 幸喜 1589

開腹手術を選択すべき結腸癌症例と

手技のポイント……………高雄 美里 1597

腹腔鏡下低位前方切除術：

術中トラブル対応と開腹移行

……………山本聖一郎 1605

ロボット支援下低位前方切除術：

術中トラブル対応と開腹移行

……………野口 竜剛 1613

開腹手術を選択すべき直腸癌症例と

手技のポイント……………金光 幸秀 1621

●第12号（11月号）

内視鏡下消化管手術における

手術デバイスの使い方

—腹腔鏡・胸腔鏡手術からロボット支援手術まで

I. 剝離・切離デバイスの適切な選択と

その上手な使い方

1) 胸腔鏡下食道癌手術

—胸腔鏡下縦隔郭清を例に

……………山崎 誠 1689

2) ロボット支援食道癌手術

……………川久保博文 1697

3) 腹腔鏡下胃癌手術……………松井 亮太 1709

4) ロボット支援胃癌手術……………木下 敬弘 1713

5) 腹腔鏡下大腸癌手術……………川島 淳 1721

6) ロボット支援大腸癌手術……………秋月 恵美 1731

II. 再建デバイスの適切な選択と

その上手な使い方

1) 腹腔鏡下（用手補助下）胃管再建術

……………大塚 耕司 1745

2) ロボット支援胃管再建術

……………石山廣志朗 1751

3) 腹腔鏡下胃癌手術……………稲木 紀幸 1761

4) ロボット支援胃癌手術……………小瀨 和貴 1769

5) 腹腔鏡下大腸癌手術……………江本 成伸 1777

6) ロボット支援大腸癌手術

……………芥田 壮平 1785

●第13号（12月号）

血管外科疾患の治療と手術手技

—消化器・一般外科医が知りたい他科の技と工夫

はじめに……………保科 克行 1833

I. 大動脈瘤に対する手術

1) 破裂性腹部大動脈瘤における

ICTを利用した医療連携の実践

……………内田 大貴 1835

2) 大動脈瘤に対する

ステントグラフト内挿術

—われわれの定型的手技から応用まで

……………森景 則保 1841

3) 腎動脈を巻き込んだ

腹部大動脈瘤に対する手術

—遮断のアプローチ

……………前田 剛志 1853

4) 感染性腹部大動脈瘤のマネジメント

……………坂野比呂志 1861

5) 外傷を含む胸部大動脈に対する

治療アプローチ……………西江 亮祐 1867

II. 下肢動脈バイパス術

1) Distal bypass のインパクト

……………小久保 拓 1877

2) 腸骨動脈から大腿膝窩動脈領域の治療

—EVT first の時代へ

……………松倉 満 1885

3) 膝下動脈血管内治療の実際および

その可能性と限界……………山岡 輝年 1893

III. 腹部内臓動脈の治療

1) 内臓動脈瘤の治療とその考え方

……………橋本 拓弥 1901

2) 非閉塞性腸管虚血（NOMI）を含めた

腸管虚血に対する治療……………根本 卓 1915

IV. 他科との連携手術

1) 腫瘍・血管合併切除時の要点

……………鈴木 峻也 1923

2) 生体肝移植時の血管吻合に学ぶ

……………松原健太郎 1933

3) 腎癌腫瘍栓との戦い……………山本 洋平 1939

V. その他

- 1) 血管外科手技上達のための
トレーニング法……………保科 克行 1943
 - 2) こんな希少な血管疾患を知っていますか
……………細川 恭佑 1951
 - 3) 血管疾患に対する
ロボット支援手術の可能性を探る
……………高山 利夫 1957
- おわりに……………石原聡一郎 1965

手術手技

腹腔鏡下臍空腸吻合 — Three-String-Method (TSM) ……………前田 敦行	117
腹腔鏡下臍頭十二指腸切除術の 定型化とポイント……………林 洋光	125
上腸間膜動脈へ接触する臍癌における 上腸間膜動脈根部遮断の有用 ……………金田 広志	135
食道胃接合部癌に対する 胸腔鏡下観音開き法 (TEDDY 法) ……………出村 公一	249
直腸膀胱瘻に対する新たな低侵襲治療 — 直腸筋層オーバーラップ形成法 ……………金平 永二	259
Tri ▼ approach による食道胃接合部癌手術 ……………信久 徹治	265
吻合部狭窄を起こさない circular stapler 食道胃管吻合法 (non-tensioning 法) ……………白石 治	273
体腔内吻合による 腹腔鏡下回腸人工肛門閉鎖術の手術手技 ……………岡田 和丈	281
臍中央切除術： Central pancreatectomy with double pancreaticojejunostomy 法 (CP-DPJ 法) ……………寺井 太一	357
新しい食道残胃吻合法手技：CRAFT ……………益澤 徹	363

ロボット支援下直腸切除術における 低コストかつ安全な直腸間膜処理の工夫 — 直腸背側からのアプローチ ……………武居 晋	369
高度肥満患者に対する 第1トロッカー挿入の工夫 ……………遠藤 裕一	483
Preemptive retropancreatic approach を用いた ロボット支援腹腔鏡下噴門側胃切除術における 脾動脈幹近位リンパ節郭清手技 ……………海老原裕磨	489
高度肥満を伴う急性胆嚢炎に対する 腹腔鏡下胆嚢摘出術……………林 圭吾	495
ロボット支援下幽門側胃切除術における SureForm を用いた新三角吻合の手技の工夫と 安全性について……………大友真由子	591
骨盤臓器脱を合併した直腸脱に対する Laparoscopic Sacrocolpopexy with Ventral Rectopexy の手術手技……………加藤 健宏	599
Cranio-dorsal approach を用いた 腹腔鏡下肝外側区域切除術 ……………川崎 洋太	1053
咽喉頭喉頭食道全摘後の 層々吻合胃管を用いた再建法 ……………加藤 文彦	1059
胸腔鏡下胸腔内食道胃管吻合 — 手縫い巾着縫合と Double Ligation 法によるアンビル留置と サーキュラーステプラー吻合 ……………高橋 崇真	1065
腹腔鏡下直腸低位前方切除術における 多関節電気メスの有用性……………井出 義人	1075
腸管粘膜反転が困難な場合の対処法 — 煙突状ストーマ造設術の有用性について ……………村田 悠記	1081
痔核に対する Partial Stapled Hemorrhoidectomy (PSH) ……………高野 正太	1087
噴門側胃切除後の食道残胃吻合 — 粘膜下層フラップを付加した Toupet 再建 ……………江原 一尚	1273

ロボット支援下側方リンパ節郭清時の 出血に対する止血の工夫……諸橋 一	1283
Real time virtual sonography を用いた 肝切除ナビゲーション……宮田 明典	1289
オーダーメイド腹腔鏡下肝亜区域切除 — Glisson 分岐形態に応じた 至適アプローチの選択……五十嵐一晴	1297
胸腔鏡下食道切除における 胸管損傷回避のための工夫 ……得丸 重夫	1403
左半側臥位 (Hybrid 法) による 胸腔鏡下食道切除術 — 臓器鞘を軸とした郭清……藤原 由規	1411
腹腔鏡下結腸切除術における体腔内デルタ吻合 — 支持糸を用いる手技の定型化 ……中田 健	1415
腹腔鏡下結腸切除術における体腔内吻合時の Pfannenstiel 法による小開腹 ……宮城 良浩	1423
脾頭十二指腸切除術における 逆 Kocher 授動を先行した modified intestinal derotation 法による artery-first approach ……渡邊 元己	1527
わかりやすい幽門下リンパ節郭清手技 (2 デバイス法) ……岡 伸一	1535
ロボット支援下噴門側胃切除術における再建法 — 食道残胃手縫い吻合 (背枕法) の 手技と利点……齋藤 正樹	1633
挟み撃ち法による 腹腔鏡下横行結腸切除術の定型化と 有効性について……神田 修平	1643
下部直腸腫瘍に対する 肛門温存プルスルー変法……盛 真一郎	1651
同部位でのストーマ再造設の工夫 ……吉松 和彦	1657
下右肝静脈を温存した 右肝静脈切離を伴う肝前区域+S7 切除術 ……志智 俊介	1663

手術症例報告

上腸間膜静脈浸潤を伴う 腸間膜原発巨大 solitary fibrous tumor の 1 例 ……石嶺 伝羽	375
転移性肝血管肉腫破裂による 腹腔内出血に対して 術前 IVR・左肝切除術を行い救命した 1 例 ……今村 柁紀	383
胃穿破をきたした 脾管内乳頭状粘液癌 (IPMC) に対し、 脾全摘・胃全摘術により R0 手術を施行し得た 1 例 ……志村 正博	391
腹腔鏡下 Hartmann 手術にて救命し得た 劇症型アメーバ性大腸炎による 大腸穿孔の 1 例……本吉 章嵩	397
食道癌術後の食道胃吻合部縫合不全より 発症した難治性皮膚瘻孔に対し 2 度の大胸筋弁被覆で治癒した 1 例 ……中川 将視	501
急性胆嚢炎による大腸の圧迫が原因で発症した 閉塞性大腸炎の 1 例……庄司 太一	507
大腸憩室炎の腹腔鏡手術における 蛍光尿管ナビゲーション……岡本 敦子	513
再発左鼠径ヘルニア・ 腹壁癒痕ヘルニア合併症例において 腹腔鏡下に同時修復を行った 1 例 ……深澤 美奈	519
食道ステント留置後の食道癌に対し、 安全に胸腔鏡下食道切除術を施行し得た 1 例 ……丸山 大貴	607
胸部ステントグラフト内挿術後の 大動脈食道瘻に対して 分割手術で救命し得た 1 例 ……高橋 優太	613
巨大な骨盤内神経鞘腫を腹腔鏡下で 切除し得た 1 例……井上 達也	617
TaTME の効果的な応用により肛門温存できた 肛門近傍巨大直腸 GIST の 1 例 ……岩井 周作	621

上腸間膜静脈閉塞を伴う 切除不能腭癌に対する conversion surgery に temporary portocaval shunt を用いた 1 例 ……………千代田武大 629	外腸骨血管浸潤を伴う側方リンパ節転移の 直腸 NET に対して計画的に二期的な 低侵襲手術を行った 1 例 ……………渡邊 武大 1677
右側大動脈弓を伴う胸部中部食道癌に対して 左胸腔鏡下食道亜全摘術を施行した 1 例 ……………鈴木 武文 1091	腹腔動脈起始部狭窄を有する 腭頭部領域癌に対して 腭頭十二指腸切除を行った 2 例 ……………竹内 琢朗 1683
経験症例から考える 経縦隔アプローチでの肺静脈損傷の 危険性について……………利野 靖 1099	ICG を用いた術中ナビゲーションにより ハイリスク患者に対して選択的 リンパ節郭清を施行した 1 例 ……………天田 塩 1795
鼠径管を経由し壊死性筋膜炎に至った S 状結腸憩室穿通の 1 例……………稲村 幸雄 1309	外科的切除を施行した Killian Jamieson 憩室の 1 例 ……………大石 一行 1801
出血性ショックをきたした 巨大破裂肝嚢胞の 1 救命例 ……………丸川 大輝 1315	重症急性腭炎治療後感染性腭壊死に対して 単孔式後腹膜鏡下ネクロセクトミーを 施行した 4 例……………菊池 聡 1807
腭上縁血管破格を伴った 腹腔鏡下胃切除術の 2 例……………伊藤駿一郎 1429	腹腔鏡下空腸癌手術の 2 例 —腫瘍局在に基づく 根治的リンパ節郭清と再建 ……………上原 崇平 1813
門脈合併切除を伴う腭頭十二指腸切除術後の 難治性腭上空腸静脈瘤出血に対して Rex シャントとステント留置が奏効した 1 例 ……………福家 拓郎 1435	右胃大網動脈をグラフトとした 冠動脈バイパス術後の 腹壁癰痕ヘルニア症例の検討 ……………蛭川 浩史 1821
先天性胆道拡張症術後の反復性出血および 腭液瘻に対し緊急腭頭十二指腸切除術を 施行した 1 例……………黒滝 航希 1543	
術前シミュレーションで把握し得た 特殊な門脈破格を有する肝腫瘍の 1 切除例 ……………杉谷 純 1551	
内外腸骨動脈に広範に近接した進行 S 状結腸癌 に対する右側臥位腹腔鏡下での 腫瘍背側先行アプローチを施行した 1 例 ……………森 彩 1559	
術前 3D-CT により肺静脈亜型を有する 食道癌に対して縦隔鏡下に気管分岐部郭清を 安全に完遂した 2 例……………井上 博之 1667	
腹腔鏡下噴門側胃切除における 食道残胃吻合トラブルを 腹腔鏡下に修復した 1 例……………松下 大輔 1673	

臨床研究

術中同定困難が予想される微小肝腫瘍を 確実に切除するための工夫 —術前マーキングと MRI ガイド下肝切除 ……………黒田慎太郎 141

総 索 引*

〔あ行〕

亜区域切除 1297
 亜全胃管 1745
 アプローチ 1297, 1853
 胃癌 167, 197, 781, 787,
 1429, 1535, 1795
 ——手術 1713
 胃管再建 1059
 移植適応 93
 異所性胆管 1445
 胃全摘 1135
 胃穿孔 391
 一括処理 985
 一期的手術 568
 一般外科 1965
 胃内バルーン留置術 473
 胃粘膜下腫瘍 1379
 医療連携 1835
 咽頭喉頭食道全摘 1059
 咽頭食道憩室 1801
 右側大動脈弓 1091
 右葉グラフト 45
 壊死性筋膜炎 1309
 エネルギーデバイス 1689,
 1709, 1713
 煙突状ストーマ 1081
 オーバーラップ法 209
 横行結腸 217
 ——癌 659, 803
 大型肝細胞癌 1663

〔か行〕

外側区域グラフト 61
 外腸骨血管浸潤 1677
 回避手術 1485, 1495
 開腹・腹腔鏡手術移行 1613
 開腹移行 1569, 1583, 1605

開腹手術 1597, 1621
 解剖学的肝切除（術） 993,
 1221
 外膜嚢性 1951
 回盲部切除 203
 拡大切除 961
 下縦隔郭清 763
 下大静脈 1021, 1939
 合併症 161, 451
 合併切除 855
 下部直腸腫瘍 1651
 上川法 189
 肝移植 1, 19, 93, 323, 909
 肝外 Glisson 鞘アプローチ
 891, 1221
 肝細胞癌 93, 909
 肝左葉切除 37
 肝実質温存解剖学的切除
 881
 肝授動 1001
 環状皮膚縫合 1657
 肝静脈 1013
 ——再建 903
 肝膵同時切除 939
 肝切除 297, 349, 383, 871,
 903, 1315, 1551, 1663
 ——ナビゲーション 1289
 感染性脾壊死 1807
 感染性腹部大動脈瘤 1861
 肝動脈・門脈切除再建 919
 肝動脈血栓症 67
 肝嚢胞破裂 1315
 観音開き法 189
 ——再建 767, 1129
 肝左 3 区域切除 697, 919
 肝門部胆管吻合 311
 肝門部領域胆管癌 289, 697,
 919, 939
 緩和的手術 585
 機能温存手術 357
 逆流防止 1273

——手術 1351
 急性胆管炎 495, 507, 1451,
 1477
 急性腸管虚血 1915
 胸管 1403
 胸腔鏡 1689
 ——手術 739
 胸腔鏡下核出術 1345
 胸腔鏡下食道癌手術 733
 胸腔鏡下食道切除（術）
 607, 723, 1065
 胸腔ドレナージ 1371
 胸腔内観音開き法 249
 胸腔内吻合 1065
 狭窄 273
 胸部大動脈損傷 1867
 胸部中部食道癌 1091
 局所解剖 659
 局所進行直腸癌 1203, 1621
 巨大腫瘍 1559
 緊急手術 585
 緊急腹腔鏡下胆嚢摘出術
 1477
 筋層切開 1333
 筋皮弁 501
 空腸癌 1813
 偶発症 1589
 蛍光胆道造影 871
 蛍光尿管ナビゲーション
 513
 経肛門 / 経会陰 847
 経肛門イレウス管 552
 経肛門的減圧管 546
 経肛門の内視鏡下マイクロ
 サージェリー 259
 経縦隔アプローチ 1099
 経胆嚢管的胆管ステント
 1519
 系統的肝切除 687
 経裂孔アプローチ 763
 経路変更 1657

*第 77 巻収載論文の keywords を
集めた。

外科解剖 713
外科のステップアップ
アプローチ 1807
劇症型アメーバ性大腸炎
397
血管合併切除 1923
血管外科 1833, 1939, 1943,
1965
血管浸潤 1833
血管内治療 1893
血管肉腫 383
血行再建 1933
結腸右半切除術 209, 813,
1583
結腸癌 227, 813, 1165, 1177,
1597
減量・代謝改善手術 405,
423, 429, 441, 445, 459
後区域グラフト 53
高度肥満(症) 413, 429,
483, 495
広範囲胆管癌 939
肛門温存 621
——手術 1651
肛門管 667
骨盤 617
骨盤解剖 679
骨盤臓器脱合併直腸脱 599
骨盤内臓全摘術 679, 863,
1203
個別処理 985
孤立性線維性腫瘍 375
根治的リンパ節郭清 1813
コンバージョン手術 1621
サーキュラーステープラー
吻合 1065

〔さ行〕

再建 1785
再発鼠径ヘルニア 519
左側アプローチ 1239
左側肝切除 303
自家移植 1
痔核 1087
止血 1283

膝下動脈 1893
膝窩動脈 1951
膝窩動脈捕捉症候群 1951
指導者 1463
自動吻合器 1777
自動縫合器 1777
縦隔 641
縦隔アプローチ 749
縦隔郭清 1689
縦隔鏡 749
周術期管理 19, 429
十二指腸腫瘍 1393
手技 1187
手術 259, 264
手術適応 931
手術部位感染 349
出血 1123
術後吻合部狭窄 335
術前 IVR 383
術前化学療法 537
術前シミュレーション 1551
術前診断 931
術中合併症 1155
術中偶発症 1605
術中胆道造影 1457
術中トラブル 1569
術中内視鏡 507
術中ナビゲーション 1289
腫瘍学的根絶性 101
腫瘍浸潤 1923
消化管吻合 161
消化器外科 1965
消化性潰瘍 1387
上腸間膜静脈浸潤 375
静脈瘤出血 1435
食道アカラシア 1339
食道胃管吻合 273
食道胃接合部癌 249, 265
食道癌 607, 723, 739, 757,
1059, 1099, 1113, 1403,
1411, 1667, 1751
——術後縫合不全 501
食道憩室 1325
食道再建 613

食道残胃吻合 363, 1633,
1673
食道ステント 607
食道切除術 1697
食道粘膜下腫瘍 1345
食道裂孔ヘルニア 1351
自律神経 667
神経鞘腫 617
人工血管 67
——置換術 1861
人工肛門閉鎖術 281
進行膀胱尾部癌 961
腎細胞癌 1939
新三角吻合 591
腎動脈上遮断 1853
膀胱瘻 1543
膀胱 357, 629, 953, 1259
膀胱腫瘍 1249
膀胱切除 1267
膀胱全摘 391
膀胱尾部切除 1249, 1259
膀胱部癌 1035
膀胱中央切除術 357
膀胱頭十二指腸切除(術)
125, 311, 703, 945, 1045,
1239, 1267, 1435, 1527,
1683
膀胱神経叢 703
ステントグラフト 613
——内挿術 1841
ストーマ再造設 1657
スリーブ状胃切除術 445,
467
成人総胆管拡張症 329
生体肝移植(術) 37, 45, 61,
77, 1933
生体肝移植ドナー手術 53
切除可能性 101
切除不能大腸癌肝転移 9
セルフトレーニング 153
全結腸間膜切除 1643
穿孔 1387
全層切除 1513
先天性胆道拡張症 1543
臓器鞘温存 1411

側方リンパ節 847
 ——郭清 833, 841, 1197,
 1283
 ——転移 1677
 鼠径管 1309
 〔た行〕
 第1 トロッカー 483
 体外肝切除術 1
 体腔内胃管作製 1751
 体腔内吻合 203, 209, 217,
 227, 239, 281, 1415, 1423
 大腸癌 1731
 ——手術 1785
 ——穿孔 579
 大腸憩室炎 513
 大腸ステント 529, 546, 561
 ——安全手技研究会 529
 大腸穿孔 397
 大腸内視鏡検査 561
 大動脈気管支瘻 1867
 大動脈周囲リンパ節郭清
 787
 大動脈食道瘻 613, 1867
 ダビンチ 1143
 ダブルトラクト再建 197
 ダブルバイポーラ法 1105
 胆管解剖 289
 胆管空腸吻合 297, 303, 317,
 329
 胆管再建 289, 349
 胆管細胞癌 909
 胆管損傷 1463
 胆管胆管吻合 323
 胆管チューブ 303
 胆管吻合 323
 単孔式内視鏡手術 1505
 胆道合併症 341
 胆道鏡 335
 胆道再建 77, 297
 胆道損傷 1457, 1519
 胆道破格 311
 胆嚢亜全摘術 1495
 胆嚢癌 931

胆嚢床切除 1513
 胆嚢ドレナージ 1451
 チーム医療 441
 中結腸動脈郭清 803
 虫垂炎 1575
 超音波凝固切開装置 1709,
 1721
 腸間膜化 651
 腸間膜原発 375
 直腸 667
 直腸 GIST 621
 直腸 NET 1677
 直腸癌 821, 833, 841, 847,
 863, 1197, 1213
 ——手術 855
 直腸間膜処理 369
 直腸膀胱瘻 259
 治療 467
 追加切除 1513
 低位前方切除術 821, 1187
 定型化 125, 181
 低侵襲手術 1813
 低侵襲食道切除術 749
 低侵襲脾切除術 969
 低侵襲治療 1325
 適応 1597
 適応基準 423
 適応判断 53
 デバイス 1731
 デルタ吻合 167, 1415, 1769
 電気メス 1721
 透析患者 1795
 頭側アプローチ先行 1643
 導入要件 423
 動脈管 1091
 特発性食道破裂 1371
 ドナー肝切除 27
 ドナー肝摘除 37
 ドナー選択 27
 トラブルシューティング
 451, 1123, 1155, 1177, 1213,
 1613
 トレーニング 1943

〔な行〕

内視鏡下縫合・結紮 153,
 161
 内視鏡外科手術 153, 1411,
 1535
 内視鏡手術 1325
 内視鏡治療 1339, 1379
 内視鏡の逆流防止術 1365
 内臓鞘 641
 ナビゲーション手術 141,
 1795
 難治性皮膚瘻 501
 ネクロセクトミー 1807
 粘膜反転 1081
 脳死肝移植 85
 脳死分割肝移植 85
 膿瘍形成性虫垂炎 1575

〔は行〕

肺静脈 1099
 ——亜型 1667
 剝離可能層 651
 はじめての腹腔鏡下胆嚢摘出
 術 1463
 バックテーブル 45
 破裂性腹部大動脈瘤 1835
 反回神経周囲リンパ節郭清
 733
 微小肝腫瘍 141
 脾静脈再建 945
 尾状葉 1029
 左結腸曲 227
 左側臥位 739
 左副肝動脈 1429
 肥満 473
 肥満症 441, 445
 脾門郭清 1135
 脾門部リンパ節郭清 781
 標準化 757
 脾彎曲授動 807
 脾彎曲部癌 807
 腹臥位 723, 1345
 腹腔鏡 281, 767

——手術 203, 513, 617, 781,
 833, 863, 1387, 1559, 1589,
 1721
 腹腔鏡・内視鏡合同手術
 1379
 腹腔鏡下 / ロボット支援下
 217
 腹腔鏡下 S 状結腸切除術
 239
 腹腔鏡下胃管再建手術 1745
 腹腔鏡下胃癌手術 1761
 腹腔鏡下胃全摘術 773
 腹腔鏡下横行結腸切除術
 1643
 腹腔鏡下肝亜区域切除 881
 腹腔鏡下肝外側区域切除術
 1053
 腹腔鏡下肝切除 687, 985,
 993, 1001, 1021, 1029
 腹腔鏡下結腸切除術 1415
 腹腔鏡下臍空腸吻合 117
 腹腔鏡下臍切除 125, 713
 腹腔鏡下臍体尾部切除 (術)
 953, 1035
 腹腔鏡下臍頭十二指腸切除術
 117
 腹腔鏡下スリーブ状胃切除術
 405, 451
 腹腔鏡下スリーブバイパス術
 405
 腹腔鏡下生体肝移植ドナー手
 術 61
 腹腔鏡下仙骨腔固定術 599
 腹腔鏡下胆嚢摘出術 341,
 495, 1445, 1457, 1469, 1485,
 1505
 腹腔鏡下虫垂切除術 1569
 腹腔鏡下直腸固定術 599
 腹腔鏡下低位前方切除術
 1605
 腹腔鏡下噴門側胃切除術
 1673
 腹腔鏡肝切除術 891
 腹腔動脈 961
 ——狭窄 1683

腹腔内出血 1315, 1543
 複雑性虫垂炎 1575
 副中結腸動脈 659
 腹部大動脈瘤 1841
 腹壁癒痕ヘルニア 519,
 1423, 1821
 プルスルー法 1651
 吻合 1943
 噴門形成 1333
 噴門側胃切除 (術) 189,
 363, 489, 767, 1129, 1273,
 1633
 閉塞性大腸炎 507
 閉塞性大腸癌 537, 546, 552,
 561, 568, 579, 585
 ベッセルシーリングデバイス
 1709
 傍腎動脈型腹部大動脈瘤
 1853
 ホモグラフィト 903

〔ま行〕

慢性腸管虚血 1915
 密性結合織 641
 脈管 1833
 脈管解剖 697
 免疫抑制 19
 門脈-体循環シャント 629
 門脈血栓症 67
 門脈再建 945
 門脈走行異常 1429
 門脈分岐異常 1551
 門脈閉塞 1435

〔や行〕

薬物療法 413
 幽門下リンパ節郭清 651,
 1535
 幽門側胃切除 (術) 167,
 175
 用手補助下 1745

〔ら行〕

ランドマーク 1445
 リーク 467

リニアステープラー 1761
 良性胆道狭窄 317
 リンパ節郭清 489, 1165
 ロボット 1035
 ロボット支援 1751
 ——手術 175, 317, 757, 763,
 813, 821, 841, 855, 1045,
 1155, 1165, 1177, 1187,
 1197, 1203, 1213, 1239,
 1249, 1259, 1267, 1283,
 1633, 1713, 1731, 1785
 —— (下) 胃癌手術 1135,
 1143, 1769
 ——下肝切除 (術) 891,
 1021, 1221
 ——下食道癌手術 1123
 ——下食道切除術 1113
 ——下臍切除 713
 ——下臍頭十二指腸切除術
 969
 ——下先天性胆道拡張症手術
 1231
 ——下直腸切除術 369
 ——下噴門側胃切除術 197
 ——食道手術 1697
 ——腹腔鏡下胃切除術 489
 ロボット手術 1129, 1613
 ロボットステープラー 1769
 ロボットデバイス 1697

〔数字・その他〕

2 型糖尿病 413
 3D 画像解析 1663
 3D-CT 1667

〔A〕

Acuity circles 9
 ARMA 1365
 ARMS 1365
 artery-first approach 1527
 ArtiSential® 1075
 autogenous vein graft 1877

〔B〕

barbed suture 1761

Billroth-I 法再建 591
Boerhaave 症候群 1371
bridge to surgery 552, 568,
573

〔 C 〕

C ループ 181
CABG 1821
Cardiac Laennec's capsule
1013
caudal view 1001
Caudo-peripheral approach
1053
circular stapler 273
CLTI 1877, 1885, 1893
colorectal cancer 573
ColoRectal Obstruction
Scoring System 529
complete mesocolic excision
(CME) 795, 803
conversion surgery 629
Conversion 手術 135
Cranio-dorsal approach
1053
critical view of safety 1469

〔 D 〕

D-LECS 1393
da Vinci[®] Surgical System
1105
da Vinci[®] XiTM 1113
difficult gallbladder 1485
distal bypass 1877
Duet surgery 1143

〔 E 〕

EUS-BD 335
EVAR 1841, 1861
EVT 1885
Ex-situ machine perfusion
9

〔 F 〕

fundus first technique 1495

〔 G 〕

gastrocolic trunk 795
GERD 1351
Glisson 一括確保 687

〔 H 〕

Hartmann 手術 397
Heller-Dor 1333
Hepatic Laennec's capsule
1013
hinotoriTM Surgical Robot
System 1105
Hybrid 体位アプローチ
733

〔 I 〕

ICG 蛍光 14303
——ナビゲーション 871
ICG 染色法 1297
information and
communication
technology (ICT) 1835
inside-out transection 881,
993
intestinal derotation 1527
intracorporeal triangular
anastomotic technique
591
IPMC 391
IPOM 法 519

〔 J 〕

Japan Risk Index 27

〔 K 〕

Killian Jamieson 憩室 1801

〔 L 〕

laparoscopic low anterior
resection 1075
LEAD 1885
LECS 1393

〔 M 〕

Mesenteric approach 135
mesopancreas 703
metabolic surgery 459
minimally invasive 1957
MRI ガイド下手術 141
mSOFY 再建 1673
multiple scope transition
1045

〔 N 〕

NOMI 1915

〔 O 〕

oncological emergency 573
Optical 法 483
Orbera365[®] 473
Overlap 吻合 239, 773
Overlap 法 181

〔 P 〕

partial stapled
hemorrhoidectomy
(PSH) 1087
Pfannenstiel 切開 1423
pincer approach 807
POEM 1339
procedure for prolapse and
hemorrhoid (PPH) 1087

〔 R 〕

real time virtual sonography
1289
rectal cancer 1075
reduced port surgery 1505
RGEA 1821
robot-assisted vascular
surgery 1957
robotic technology 1957
Roux-en-Y 再建 175, 773

〔 S 〕

S 状結腸癌 1559
S 状結腸憩室穿通 1309

S 状結腸切除術 1589	〔 T 〕	Toupet 1273
sleeve plus 459		transplant oncology 101
SS-Inner 1469		tri-approach 265
Strasberg 分類 1519		〔 U 〕
surgical trunk 795, 1583		
	TaTME 621	
	TEDDY 法 249	
	Three String Method 117	
	Tokyo Guidelines 2018	UR-LA 痔瘻 135
	1451	